

名古屋第二赤十字病院
2009-2010年 5年生存率

胃

	対象数	生存状況把握割合(%)	実測生存率	平均年齢(歳)
全体	456	90.8	51.6	70.0
I期	248	90.7	76.4	69.3
II期	36	97.2	54.5	68.4
III期	38	89.5	38.0	70.7
IV期	115	91.3	2.2	70.8

大腸

	対象数	生存状況把握割合(%)	実測生存率	平均年齢(歳)
全体	506	91.5	67.0	69.8
I期	139	92.8	88.9	70.2
II期	143	89.5	79.1	70.5
III期	123	88.6	67.5	69.8
IV期	86	96.5	10.5	67.9

肝

	対象数	生存状況把握割合(%)	実測生存率	平均年齢(歳)
全体	104	91.3	28.4	71.0
I期	36	91.7	44.0	70.2
II期	26	-	-	70.6
III期	29	-	-	71.0
IV期	10	-	-	72.7

肺

	対象数	生存状況把握割合(%)	実測生存率	平均年齢(歳)
全体	403	91.1	32.1	69.6
I期	116	90.5	73.4	68.7
II期	22	-	-	68.5
III期	109	89.9	12.8	71.8
IV期	142	92.3	7.8	67.9

女性乳房

	対象数	生存状況把握割合(%)	実測生存率	平均年齢(歳)
全体	181	90.1	85.7	61.1
I期	82	90.2	91.0	61.5
II期	66	93.9	95.4	59.3
III期	18	-	-	60.8
IV期	10	-	-	63.6

(国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター院内がん登録分析室による集計)
* 10例以下は、「-」(ハイフン)表示。生存率は、集計対象30例以上の際表示。

用語の説明

生存状況把握割合

生存率を推定するためには、がんと診断されてから3年、5年後の患者さんの生死状況を把握する必要があります。この生死状況が確認できている割合が生存状況把握割合です。一般に、生存状況把握割合が低いと生存率は本当の値よりも高く計算されることが知られています。

実測生存率

死因に関係なく、すべての死亡を計算に含めた生存率。がん以外の死因による死亡も含まれます。